

◆潮芦屋交流センター【平成30年4月19日(木) 参加者数17人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
1	<p>健康な生活を送るために、学校給食に扱われている食品に関して見直すべきである。卵や牛乳、肉類は、アレルギーや病気の原因にもなるのでやめるべきではないか。医療についても西洋医学だけでなく、伝統的な鍼や灸や漢方などの体に優しいものも取り入れるべきである。</p>	<p>芦屋市の学校給食は栄養士を全校に配置し自校調理しており、アレルギーにも一人一人対応しています。食材は全て栄養教諭や栄養士により管理されており、安心して食べられます。また、アンケート調査なども実施しながら良い給食、楽しい給食を作っていきたいと考えています。</p>
2	<p>グローバル化に対応した教育に関して、5,6年生が教科化されているが、英語科の教諭は存在するのか。また、ALT, 外国語の指導助手の採用試験や研修はどのような方法で行われているのか教えてほしい。</p>	<p>現在のところ、小学校における英語科教諭はおらず担任が教えていますが、教員採用試験では、英語のヒアリングや英語に重視した試験を行っています。将来的な英語科教諭の配置については現在文部科学省に提言中です。ALTに関しては、英語を母語としている方を派遣という形で配置しています。授業だけでなく、日常生活の中で気軽に話すことができる指導法を研究しています。</p> <p>→地域人材による指導助手については校長の推薦により採用しています。研修については、実際の授業を通じて行っています。</p>
3	<p>音声信号機の設置を警察に申請する際に市にも協力してほしい。</p>	<p>分かりました。</p>
4	<p>誘導タイルが少ない。車椅子やベビーカーに差し支えがない程度で、視覚障がいのある人がより外出しやすい環境づくりをしてほしい。</p>	<p>分かりました。利用される方の立場でできる限り対応します。</p>
5	<p>市営住宅のバリアフリーに関して、流し台やつり戸棚の位置が低い。個々の身長に応じた改修を行えないのか。また、視覚障がいのある人はガスが使えずIHコンロになるが、ブレーカーや配線も考慮してほしい。</p>	<p>検討します。</p> <p>→現状を確認したところ、条例に基づく模様替え申請が必要だと思われます。申請される場合は住宅管理センターへご相談ください。</p>
6	<p>病院ネットワークバスの停留所に関して、高浜町に市営住宅ができたことにより高齢者が多くなると思うが、市営住宅の前に停留所設置を検討してほしい。またセントマリア病院がなくなるが、停留所の位置は変わらないのか。</p>	<p>高浜町の市営住宅に停留所ができる予定はありません。福祉センターまで歩いていただきたいと思えます。病院のネットワークバスは現在、無料運行できる限界の停留所数で走っているため、これ以上新しく停留所を作るのは現状では難しいです。</p> <p>→大原町にあるセントマリア病院はサテライト機能が残ると聞いていますので、現時点では、現行の停留所で運行を継続する予定です。</p>

◆潮芦屋交流センター【平成30年4月19日(木) 参加者数17人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
7	市の職員の人事異動に関して、努力した職員はもっと評価するべきではないか。相談する中で職員との信頼関係を築く最中に1年で代わる方もいる。非常に親切に対応していただいた職員もいたので、自治体として職員の活力につなげるためにもそういった市民の評価を取り入れるべきではないか。	努力した職員は昇任できる仕組みを取っています。また来庁者サービスアンケートにより、職員の評価を毎週の庁議により報告し全職員に共有しています。異動においては、事業の進捗を考慮しながら配置しており、職員にも業務に関しての申告書を提出させ、今後のキャリアプランに合わせた人事異動をしています。
8	民泊は6月から禁止になると聞いたが、ヤミ民泊が発生した場合、どこに相談したらよいか。	民泊においては、県の条例により市内全域が禁止区域になりました。民泊の疑いがある場合は、所管である芦屋保健所にご相談ください。また、民泊対応としての市の窓口はありませんが、ごみ出しトラブルであれば環境課など、ご相談内容に応じた窓口にお問い合わせください。県や警察と連携して対応します。
9	南芦屋浜地区のまちづくりについて、まちの将来性を明確にして事業を推進してほしい。小学校の建設廃止の代替として、当面はミズノが活用することだが、その後どうするかは非常に大きなテーマだと思うので今後のビジョンをしっかりと持ってほしい。環状交差点についても早々にお知らせいただき一緒に検討したい。また潮風大橋の柵については現在片側だけだが、もう片側にも柵を設置するべきではないか。	南芦屋浜地区は電線のないまちづくりをコンセプトとしており、今後も引き続き最良の住宅地として位置づけたいと考えています。また、環状交差点設置は決定ではなく、信号設置の取り組みとともに、まずは検討から始めようという方針です。研究結果がまとまればお知らせしますし、実際に進める場合は地元のご意見も伺い、安全性も検証します。潮風大橋は県道なので、県に柵の設置を依頼します。 →潮風大橋の西側の柵は通学路であることを鑑みて県が設置しているため、東側への追加設置は現状では困難です。
10	しおさいこども園の影響で人の流れが生まれ活性化すれば、人目が増えて安全になると思っている。防犯に関して、芦屋市内の橋や公園で変質者が多く聞いているので、パトロール等の援助をしてほしい。また、住宅メーカーが設置する防犯カメラについても市税で賄ってほしい。	市の職員が青パトで下校時に巡回しています。保護者の方や地域の皆さまにも協力をお願いします。防犯カメラについては、地域で必要だと感じる場所をお伝えいただければ設置を検討します。
11	大きな課題である市債残高の抑制や待機児童問題について、総合計画策定時に目標設定すべきだと思う。また、待機児童数の推移は毎年集会所トークの資料に掲載してほしい。また、ごみ焼却時に出るCO2などの地球温暖化対策にも、市として取り組んでほしい。	分かりました。資料や計画の作成時には留意します。 →待機児童数の推移は、次回の「集会所トーク資料」作成時には検討します。

◆潮芦屋交流センター【平成30年4月19日(木) 参加者数17人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
12	南芦屋浜の芝生や芦屋川沿いに犬のふんが大量に放置されているので対策を考えてほしい。他市ではイエローカード作戦を実施しているが、芦屋市でも取り入れられないか。	呉川町のコミュニティ道路では犬のふん放置をやめていただくよう、啓発タイルを設置しています。イエローカードが風で飛んでしまうなどの影響が考えられますので、どのような方法が最適なのかを考えます。
13	涼風町にはパイプラインがなく、カラスにごみが荒らされる。住宅メーカー経由で道路課にごみステーションに置ける箱の設置を道路課に相談したが、法律上置けないと言われた。ごみステーションのスペースは確保されているのだから、景観や環境に配慮した箱の設置を許可してほしい。	構造物としては設置できませんが、折り畳み式の箱を、使用時のみ道路上に置くことは可能です。安全性、必然性、美観、地域の皆さまの合意等があれば可能性はありますので、検討します。
14	空き家対策として、看板を出す必要がなく騒音もないIT企業を誘致してはどうか。IT企業がタブレットの使い方だけでなく、子どもの技術力を育めれば、ICT教育にも役立つ。そのような取組を先進市として行えば、子育て世代が芦屋市を選ぶきっかけにもなると思う。横浜市は空き家を活用し、プログラミング塾等を開催する場合に補助金を出している。市議会議員等のITに詳しい方を中心にプロジェクトチームを編成し検討してはどうか。	ご意見として承ります。
15	衛星携帯電話の配置場所と活用方法を知りたい。また、実際に使ってみると使い方が難しいと感じたので、教育体制も含めた上での設置を検討してほしい。	拠点病院である芦屋病院、芦屋セントマリア病院、南芦屋浜病院と6か所の救護所に配置する予定です。災害時に市や医師会、歯科医師会、薬剤師会で連携を取り、患者の状況等を把握できるよう導入するものです。導入にあたり、操作訓練等を実施いたします。
16	数年前、総合公園をSCU(ステージング・ケア・ユニット)と見立てて県の訓練が行われたが、今後もそのような設備をつくる予定はあるか。航空搬送の拠点になり、災害発生時に便利だと思う。	現在、計画としてはありません。